

## 県央ブロックごみ処理施設整備予定地の選定要素について

整備候補地	① 地域住民や関係者の意見等 (住民説明会等での意見、地域振興策の要望等)		② 整備の確実性 (地権者の状況、覚書協議等)	③ 整備運営上の諸条件 (造成、建設、収集運搬の費用等)	選定要素(①～③)のまとめ
	現況	課題等			
盛岡南インターチェンジ付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工関係団体から、地域振興の提案を添えて施設誘致の要望があった場所である。</li> <li>住民説明会では、農作物への影響、風評被害等を懸念する意見や、田園地帯に処理施設を整備することへの疑問の声が寄せられた。</li> <li>平成29年9月、周辺町内会及び農業関係団体等で構成する組織から、農業を振興する上で不適地であり、施設整備に反対する内容の要望書が提出されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺町内会や関係者の多くから施設整備に反対の意向が示され、その状況に変化がないため、住民説明会等を開催し、地域住民と対話することが難しい状況である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地権者を含む地域住民や農業関係団体からの反対の声が強く、施設整備への理解・協力が得られる可能性が低い状況下で、整備を進めることは困難である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平坦な地形。大規模な造成は不要</li> <li>現況が農地（水田）であり、土盛が必要</li> <li>近接箇所に特別高圧送電線が架線済み。発電に伴う受送電が容易</li> <li>ブロック内に収集運搬中継施設2施設が必要</li> </ul> <p>【整備費・管理費（15年間）】 70,362百万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補地全域が農業振興地域（水田）である立地環境において、周辺町内会に加え、農業関係団体からも施設整備に強く反対する意見があり、地域住民や関係者の理解・協力を得て事業を進めることが難しい状況である。</li> </ul>
都南工業団地付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度の住民説明会（1町内会を対象）では、賛成・反対の明確な意見はなかった。</li> <li>平成30年度の住民説明会（5町内会を対象）では反対意見が出されるようになり、31年1月及び2月の住民説明会では、参加者の多くから強い反対意見が寄せられた。</li> <li>平成31年1月、1町内会から、整備計画の撤回を求める要求書が提出されている。</li> <li>平成31年2月・3月、地域住民で組織する団体から、手代森地区への施設建設に反対する要望書が、反対署名書を添えて提出されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民等の意見を集約することが難しい状況である。</li> <li>住民説明会において強い反対の意見が寄せられているほか、施設整備に反対の意思を表示している町内会があり、また、反対要望や署名が提出されるなど、住民説明会の進捗に伴い、施設整備に反対する意見が明確になってきており、地域住民との対話を継続することが難しい状況である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明確な反対意思を示している地権者はいない。</li> <li>候補地周辺では施設整備や広域化に反対する意見が強くなってきており、地域住民や関係者の理解・協力が得られる可能性が低い状況下で、整備を進めることは困難である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>傾斜地。大規模な土地造成が必要</li> <li>県道からの取付道路の整備が必要</li> <li>発電に伴う受送電のための特別高圧送電線の架線が必要</li> <li>ブロック内に収集運搬中継施設2施設が必要</li> </ul> <p>【整備費・管理費（15年間）】 72,222百万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民説明会の進捗に伴い、施設整備に反対する意見が明確になってきており、住民との対話を通じて整備への理解を深めることが難しい状況である。</li> <li>施設整備に当たり、大規模な土地造成のための費用を要する。</li> </ul>
盛岡インターチェンジ付近	<p><b>【土淵地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年5月の「土淵地区まちづくり懇談会」（盛岡市主催）において「土淵地区の均衡あるまちづくり」の要望を受け、地区（全6町内会）での懇談会を通じ、意見交換を重ねてきた。</li> <li>平成29年10月、地域住民で組織する団体から、施設整備に反対する要望書が、反対署名を添えて提出されている。</li> <li>平成31年2月、地域住民の参加の下、立地環境が類似している「秋田市総合環境センター」の視察見学会を開催した。</li> <li>地域内には反対意見もあるが、施設整備や地域振興・まちづくりへの関心・期待が高まってきている。</li> </ul> <p><b>【太田地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年3月に開催した第1回住民説明会では、環境への影響を心配し施設整備に反対する意見や、説明の継続を求める意見が寄せられた。</li> <li>地域住民で組織する団体から、施設整備に反対する要望書が、反対署名を添えて提出されている。</li> </ul>	<p><b>【土淵地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、ごみ焼却施設の整備、廃棄物エネルギーを利活用した地域振興・まちづくり等について、地区住民との対話を重ねていく必要がある。</li> <li>施設整備に反対している地域住民がいることを踏まえ、地域に対し丁寧に説明しながら意見交換を重ねていく必要がある。</li> </ul> <p><b>【太田地区】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土淵地域へのごみ処理施設の整備に伴う生活環境への影響を心配する意見等が多いことから、環境負荷の低減に関し最新の知見と技術が導入された施設の特徴などについて、丁寧に説明しながら意見交換を重ねていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該地は旧上厨川土地区画整理事業跡地であり、地権者の中には、ごみ処理施設の整備を含め、土地利用の推進を望む意見がある。</li> <li>懇談会において、区画整理事業跡地の利活用（案）を示すとともに、具体については地権者等と話し合いを継続することを説明しており、さらなる理解・協力が得られるよう、協議していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平坦な地形。大規模な造成は不要</li> <li>近接箇所に特別高圧送電線が架線済み。発電に伴う受送電が容易</li> <li>ブロック内に収集運搬中継施設2施設が必要</li> </ul> <p>【整備費・管理費（15年間）】 68,810百万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土淵地区においては、懇談会や視察見学会を通じ、ごみ処理施設の整備に対する理解が進み、廃棄物エネルギーを利活用した地域振興・まちづくりへの関心・期待が高まっている。</li> <li>地域と協働し「ふれあいと賑わいのあるまちづくり」に取り組む環境が整ってきており、この関係性を深めていく必要がある。</li> <li>地域内には反対意見もあるため、今後も丁寧な説明が必要である。</li> <li>区画整理事業跡地の土地利用推進の観点から、地権者の理解・協力が期待されるが、今後も協議が必要である。</li> <li>太田地区においては、住民説明会で施設整備に対する反対意見や説明の継続を求める意見が寄せられたこと等を踏まえ、丁寧に説明しながら意見交換を重ねていく必要がある。</li> <li>総費用は、4候補地の中で最も低いと見込まれる。</li> </ul>
盛岡市クリーンセンター敷地	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域化に反対する団体から、当該地への整備に反対する要望書が、反対署名を添えて提出されている。</li> <li>施設整備への反対意思を明確に示している地域・町内会がある。</li> <li>関係町内会に、「盛岡市クリーンセンターに関する覚書」に基づく協議を申し入れたが、協議を進めることができていない。</li> <li>施設整備に対する反対が強く、平成29年度に予定していた住民説明会が中断している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係町内会や関係者の多くが施設整備に反対の意向を示しており、覚書に基づく協議や、住民説明会の開催等に向けて協議・調整を進めることが難しい状況である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>強い反対意見が出されている地域があり、また、覚書の協議も進めることができず、事業説明も実施できない状況下で、整備を進めることは困難である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな造成工事は不要</li> <li>発電に伴う受送電のための特別高圧送電線の架線が必要</li> <li>※ 契約電力が、現施設の1,570kwから2,000kw以上（特別高圧）となるため</li> <li>ブロック内に収集運搬中継施設3施設が必要</li> </ul> <p>【整備費・管理費（15年間）】 73,809百万円</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備に反対する意見が多く、地域に対する事業説明や話し合い、覚書に基づく協議を進めることができないなど、地域住民や関係者の理解・協力を得て事業を進めることが難しい状況である。</li> <li>収集運搬中継施設3施設の設置が必要となるため、総費用は、4候補の中で最も高いと見込まれる。</li> </ul>